令和6年度第3回瑞穂町安全・安心まちづくり協議会 会議録

日時:令和7年3月14日(金) 18:25~

2 各団体の活動状況及び今後の予定

福生警察署

- ○犯罪発生状況について
- ・瑞穂町の認知件数(全体)は、R5年と比べて、R6年は増加している。 他の3市についても、羽村市、あきる野市は同様に増加、福生市のみやや減少。
- ○特殊詐欺について
- ・福生警察署管内全体では、件数自体は減少しているが、被害額合計が2億円超。
- ・手口としては、被害者の居住地から遠隔な場所の警察を騙り、「詐欺の犯人を捕まえた。」という電話がかかってくる。電話は、「共犯者としてあなたにも逮捕状が出ている。」や「マネーロンダリング(資金洗浄)の容疑があなたにかかっている」、「警察署まで出頭してくれ。」と続く。その後、LINE などのビデオ通話ができるアプリへ誘導され、ビデオ通話を通して偽物の警察手帳や逮捕状を提示してくる。一般の方は、警察手帳などをあまり見たことがないため真偽の判断がつかなかったり、気が動転してしまったりしてしまい、冷静に判断ができず詐欺の被害に遭ってしまう事例。
- ・親族(息子騙りなど)のアポ電などについては、本物の親族に折り返してみることが大切。
- ・市役所騙りなどについても、「ATM で還付金などが戻ってくる」などが嘘であるということが大分周知 されるようになってきたところ。
- ○自転車盗難について
- ・どの自治体でも被害が増加している。
- ・被害状況としては、無施錠で駐輪していた自転車を盗まれるケースが多い。無施錠の自転車については、マンションやアパートの集合駐輪場、個人の敷地などから盗難されるケースも多く、どのような場所に駐輪するにしても鍵をかけることが第一。
- ○福生警察署での啓発活動および団体への周知のお願い
- ・福生警察署では、特殊詐欺と自転車盗難を重点に置いている。
- ・個別に自宅を訪問して自転車盗難被害防止の呼びかけを行う、自転車が盗まれた場所の駐輪場へ赴き チラシを掲示したりしている。
- ・令和 5 年 12 月~福生警察署職員による特殊詐欺、自転車盗に関する動画を作成、YouTube にアップしている。(3.14 時点で 5 本)
- ・福生警察署が対策するだけでは被害をなくすことができない、一人一人の防犯意識が重要になる。 ATM で携帯捜査をしている方への声掛けや自転車の施錠などを団体で周知・啓発をしてほしい。

福生消防署

資料:令和6年第3回瑞穂町安全・安心まちづくり協議会(火災発生状況・救急件数)、瑞穂町内における各行事への参加状況、とうきょう消防第56号、福生消防署NEWS

〇火災発生状況

福生消防署管内では 12 件:50 ㎡が焼損。12 件のうち 3 件が瑞穂町の火災だが、焼損はなし。(3.7 時

点)

- 〇救急出動状況
- ・瑞穂町内では R6 年 363 件 < R7 年 393 件で増加しており、「発熱」での 119 通報が増加している。
- ○瑞穂町の各行事における活動状況
- ・1/26 文化財演習 狭山神社
- ・3/1-3/7 春の火災予防運動 期間中の啓発活動など
- ・3/16 長岡コミセン祭り
- ○東京消防庁からのお知らせ
- ・自宅に消火器を備え付けるマイ消火器を推奨
- ・119番通報の適切な利用についてのお願い

瑞穂町消防団

資料:令和6年度事業計画

計画書の通り事業を実施した。活動の様子などについては、消防団だより参照。

- ・11/17 上級救命講習 瑞穂町消防団では、上級救命講習の受講を推進している。
- ・11/30 東京消防庁震災訓練 大震災の想定で、がれき撤去の訓練など
- ・1/26 文化財消防演習 文化財演習は、毎年場所が異なる。
- ・2/16 福生・羽村・瑞穂の3団で合同研修会 安全管理についての講話

町内会連合会

- ・8/21-8/24 地域パトロール
- ・12/27、12/28 冬季非行防止パトロール
- ・1/5、1/6 地域パトロール
- ・各パトロールで大きな問題や非行少年等はなかった。

西多摩保護司会瑞穂分区

・11/9、11/10 産業まつり 再犯防止等の啓発活動

瑞穂町交通安全推進協議会

- ・12/I-I2/6 TOKYO 交通安全キャンペーン
- · 12/20-12/22 歳末特別立哨
- ・1/11 交通安全祈願
- ・1/19 駅伝大会 交通事故防止のための交通誘導等
- ・3/19 春の交通安全講習会(予定)
- ・3/29 春の交通安全フェスティバル(予定)
- ・4/6-4/15 春の全国交通安全運動 町内主要交差点での立哨、町内全域の広報
- ・4月-6月 瑞穂町内の小学校5校で交通安全教室
 - 1・2年生向け歩行訓練、3年生向自転車教室

瑞穂町立小・中学校 PTA 連合会

・3/7 会議

前回会議で話題に上がった放火疑いについて、PTAでも注意しているところであり、子どもが火遊びなどを行わないように、保護者から子どもへ啓発する様、呼び掛けている。

・毎回の会議内容については、PTA の会議などでも随時報告し、保護者間でも情報共有を行っている。

瑞穂町

配布資料:瑞穂町安全・安心まちづくり協議会資料(瑞穂町)

- ○青色回転灯装備車両による防犯パトロール(R7 年度)
- ・パトロール頻度は令和6年度と同様、週4日・1日5時間
- ・近隣自治体の女性・子どもに対する声掛け事案発生件数と比較すると、瑞穂町での声掛けの案件数は 少なく、青パト事業のも効果の一因としてとらえている。
- ○防犯カメラ更新事業(令和7年度 新規事業)
- ・安全・安心課で管理している通学路用防犯カメラ 53 台のうち、38 台の機器を新型機種に更新し、防犯カメラを I 台新設。新設及び既設(更新・未更新どちらも)の防犯カメラに通信回線を付与し、庁舎内で集中管理を行う。 これにより、犯罪発生時の警察への協力体制の強化や、発災時の迅速な状況確認が可能になる。
- ○防犯対策緊急補助事業について(令和7年度 新規事業)
- ・都内で発生している強盗事件をうけて、東京都が区市町村を通じて防犯機器購入補助事業を決定。これを受けて、瑞穂町では要綱を設けて家庭での防犯対策に対して補助を行う。
- ・補助金額は、防犯対策を行った費用の 1/2、上限を 2 万円とする。
- ・令和7年4月1日より事業開始予定。

福生警察署管内防犯協会瑞穂支部

- ・12/13 年金支給日における特殊詐欺被害防止啓発活動
- ・12月末 パトロール
- ・1/20 地域安全の日防犯キャンペーン
- ・2/14 年金支給日における特殊詐欺被害防止啓発活動
- ·2/27 福生警察署管内防犯協会常任理事会
- ·3/17 防犯協会瑞穂支部 男女合同研修会
- ・4/15 年金支給日における特殊詐欺被害防止啓発活動
- ·6月 福生警察署管内防犯協会 定期総会

3 質疑応答

- ■消防団→福生警察署
- Q)万引きの再犯率について
- A)同じ警察署管内での再犯率は、多い印象はない。ただし、他の警察署の管内で万引きを行っている場合は不明。

■PTA→福生警察署

Q) 瑞穂町の令和7年新規事業で防犯カメラなどを設置する方が増えると思うが、「防犯カメラ設置」の 看板は目立つ物と目立たないもの、どちらの方が効果的なのか?町の防犯カメラ設置場所付近の電柱な どに貼ってある看板は、あまり目立つデザインではないと感じているが…。

A)侵入窃盗の犯人は、その家に入りやすいか・入りにくいかという部分でも侵入先を選んでおり、また、事前に下見などを行うこともある。明らかに防犯カメラが設置されているとわかる目立つ看板の方が、侵入先の候補から外されるなど選ばれにくくなり、そもそも侵入されなくなるという点では防犯上良いと思う。カメラの向きを変えるなどされてしまう場合もあるが、明らかに設置されているとわかる場所の方が被害は少ない印象。

■→町

- Q)住宅への防犯対策補助事業は、R7年度当初予算ではなく補正予算?
- A) 当初予算メ切後に東京都より発表があったため、3月下旬の補正予算にかけます。
- Q)総額は?
- A)300 万円。現在の瑞穂町の世帯数が約 15,000 世帯で、その 1%に当たる 150 世帯分。

■福生警察署

・警察官騙りの詐欺が多発している。警察官がビデオ通話アプリを使うことは絶対に無い、必ず対面 し、面前で手続きを行うということを、各団体などで広めてほしい。